



《生徒の指標》【旭中学校生徒の誓い】

「世界の旭中学校 私がそれを代表する」 旭中生徒会

1. 私たちは、心を込めてあいさつをします。
2. 私たちは、時間を守り、自ら学習に励みます。
3. 私たちは、他人の気持ちを尊重し、助け合います。
4. 私たちは、進んで働きます。
5. 私たちは、社会のルールを守り、自信をもって生き抜きます。

令和5年4月25日 文責：東原定雄

ごあいさつ

清原中学校から異動してまいりました校長の東原定雄つかはらさだおです。本校生徒のきらきらと輝く目、元気な挨拶に迎えられ、素晴らしい学校に来ることができたとうれしく思っております。旭中学校の良き伝統を受け継ぎながら、全力で教育活動に邁進してまいります。

保護者の皆様には、本校教育へのご理解とご協力をお願いするとともに、学校との連携を深めながら、生徒たちを共に育てていきたいと思っております。1年間どうぞよろしくお願いいたします。



週に1回程度、晴れた日は、健康のために片道15kmを赤い自転車で通勤しています。

新年度がスタートし、生徒全員、志を新たにしました！

4月10日（月）に始業式が行われ、令和5年度がスタートしました。

4月11日（火）には入学式があり、新入生172名を迎え、全校生徒は528名となりました。式辞として、新入生の皆さんには、「生徒の誓い」とスローガン「心に太陽をもて！」を紹介しました。先輩たちが作った五つの誓いを旭中生としてしっかり受け継いでほしい、また、自分の夢を見付け、かなえるために頑張れる、そういう学校を、一緒に作っていこうと話しました。



新入生からは、中学校生活への期待と決意が強く感じられ、大変頼もしく思いました。新入生には、早く中学校の生活に慣れ、日々着実に歩んでほしいと願っています。

《入学式当日の1年生各学級の様子》

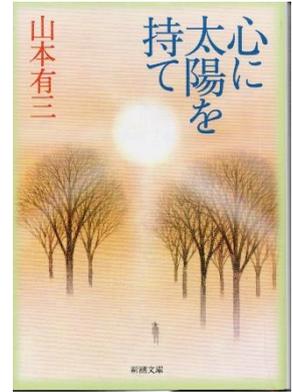


## 今年度の本校のスローガン 「心に太陽をもて！」

今年度の本校のスローガンは、「心に太陽をもて！」です。これは、栃木県出身の小説家、山本有三が、ドイツ語の詩を翻訳した作品の題名です。

この詩には、「積極的に人生を切り開いていけ」「力強く生きよ」という、若者に向けたメッセージが込められています。

私は、子供たちに、豊かな人生を送ってもらいたいと強く願っています。豊かな人生を送るためには、十代のうちにたくさんの知識を得て、経験をして、考え、チャレンジして生きる力を高めることが大切です。



笑顔輝く給食の様子(4/17)

時には、大変な課題に直面することもあるでしょう。しかし、「未来はきっと素敵なことが待っている。自分で、自分の力で、やりたいことができるようになる。大人って案外いいかもしれない。」と思えるような中学校生活が送れるように、この言葉をスローガンにしました。(新潮文庫で、詩全文を読むことができます。今度、図書館に入れてもらいます。)

## 4年ぶりの学校の日常 全校朝会・授業参観(4/19(水))

4月19日は、体育館で学級委員長の任命を行いました。全校生徒を体育館に集めた集会も、任命書をステージ上で生徒に渡すのも4年ぶりでした。また、その日の午後は、制限を設けることなく保護者の皆様に教室に入って授業をご覧いただきました。学校の日常が戻ってきたという思いを強く感じた1日となりました。

3学年教室の廊下に掲示されている自己紹介カードに「どんな学校生活を送りたいか」を書く欄があります。生徒たちが書いた言葉で最も多かったのが「楽しい(楽しく)」、次に「平和」、「充実」でした。私は「平和」という言葉が多いことに胸を打たれました。これまでの3年間、様々な制限の中で学校生活を送ってきた生徒たちの、切実な思いが込められていると思ったからです。

旭中学校の全教職員は、生徒たちが、安心して中学校生活を送ることができるよう力を尽くしてまいります。



## 給食室に空調設備を設置する工事を行います(5/8~5/26)

すでにお知らせしているように、宇都宮市立の全小中学校で行っている、安全・安心な給食を提供するための工事です。この期間は給食を提供できない(給食回数14回分の予定)ので、家庭からお弁当の持参をお願いします。どうかご理解・ご協力をお願いします。

